

INDEX

■安全上の注意	5
■製品一覧	6
■構造と動作	10
■AM形 マイクロ電磁クラッチ/ブレーキ	12
■V形 電磁クラッチ/ブレーキ〔標準・静音・高トルク・ワンボディ〕	24
■MS形 電磁クラッチ/ブレーキ〔オートギャップ装置付〕	46
■MMC形 電磁クラッチ〔エンジン用耐振設計〕	64
■MP形 電磁クラッチ/ブレーキユニット〔高速作動用〕	74
■クラッチ/ブレーキの制御	82
■電源装置	89
■選定	94

★他機種品の分冊カタログも用意していますので、ご利用ください。(詳細はP102～103)
さらに、当社ホームページ〈<http://www.oguraclutch.co.jp>〉においても検索できます。(詳細はP101)

安全上の注意

■製品のご検討に際しては、当カタログや他技術資料などをよくお読みいただくとともに、安全に対しては十分に注意を払って、正しくご使用いただきたくお願いいたします。



危険

安全カバーを必ず設置してください。



回転体が露出しているため、製品に手・指など身体が触れると怪我の原因となります。危険防止のため、身体が触れないよう、必ず風通しの良い安全カバーなど設置してください。また、カバーを開けたときには回転体が急停止するように、安全機構などを設けてください。



危険

引火・爆発の危険がある雰囲気の中では使用しないでください。



起動・制動時のスリップで火花が発生することがあります。引火・爆発の危険がある油脂・可燃性ガス雰囲気などでは、絶対に使用しないでください。また、周囲に燃えやすい物がある場所では、本体を密閉するようにしてください。密閉する場合は、許容仕事量などが低下するのでご注意ください。

！ 危険**許容仕事量以内でご検討ください。**

許容仕事量以上で使用すると、発熱が大きくなることで動作面が赤熱し、火災の原因になることがあります。また、所定の性能が得られなくなりますので、許容仕事量以内でご検討ください。

！ 危険**許容回転速度以上に回転を上げて使用しないでください。**

許容回転速度以上で使用すると、振動が大きくなり、場合によっては破損したり、飛散するなど、非常に危険な状態となります。必ず許容回転速度以下で使用し、保護カバーを設置してください。

！ 危険**水、油脂類が付着しないように設計してください。**

乾式クラッチ/ブレーキの場合、摩擦面はもちろん、本体に水・油脂類が掛かると、摩擦面に付着して、トルクが著しく低下します。そのため機械が惰走したり暴走したりして、怪我の原因となります。

！ 危険**ボルトの締付トルク、緩み止めは完全に行ってください。**

ボルトの締付け具合によっては、せん断して破損するなど、非常に危険な状態となります。必ず規定の締付トルク・ボルト材料を使用し、接着剤・スプリングワッシャなどで確実に緩み止めなどの処置を行ってください。

！ 危険**使用する電線サイズは電源容量に合ったものをご使用ください。**

電流容量の少ない電線を使用すると、絶縁皮膜が溶けて絶縁不良となり、感電・漏電のおそれがあるほか、火災の原因になることがあります。

！ 危険**DC遮断する場合、クラッチ/ブレーキコイルと並列に保護素子をご使用ください。**

スイッチを切ったとき、逆起電圧（バックサージ）を発生しますので、そのまま使用すると、コイルの絶縁劣化やスイッチ接点の劣化・焼損を生じ、さらには周辺機器に悪影響を与えることがあります。適切な保護素子を接続し、放電回路を構成することが必要です。

！ 注意**周囲環境をご確認のうえ、ご使用ください。**

水滴・油滴・塵埃に晒されたり、高温・高湿の環境下では、製品の損傷、誤動作の原因、あるいは性能の劣化を招きますので、使用しないでください。また、振動・衝撃の掛かる場所に直接取り付けて使用しないでください。

注) 磁気漏洩による周辺機器への影響がある場合には、遮断処置などを施してご使用ください。

- 注意
- 小倉クラッチおよび小倉クラッチ指定以外の第三者によって、修理・分解・改造されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
 - この安全上の注意をはじめ、カタログや技術資料に掲載されている仕様をお断りなしに変更することがありますので、ご了承ください。
 - 各性能表に記載の数値は実測標準値であり、保証値ではありません。